

- 系 統 低弾性ラテックス改質超速硬コンクリート
- 特 長
- 1) 既設構造物と同等の低弾性係数を実現。
  - 2) 20mm骨材を用いたコンクリートとして初の性能照査をクリア  
(東・中・西日本高速道路(株) 床版上面における断面修復の性能照査項目)
  - 3) 急速施工や早期交通開放が可能(施工後2時間で10N/mm<sup>2</sup>以上、4時間で24N/mm<sup>2</sup>以上の圧縮強度が得られる)。
  - 4) 作業性の高い製品パッケージと安定した品質を確保。
- 用 途
- 1) 床版上面断面修復用材料、コンクリート舗装用材料
- 荷 姿

名 称		ミニパック (21L セット)	ベースパック (150L セット)
プレミックス粉体		25kg/袋	333kg/袋 ※13mm, 20mm 骨材のいずれか一方 がプレミックス
専用 粗骨材	13mm	20kg/袋	
	20mm	22kg/袋	
混和液		1 箱 (4.0kg/袋×4 袋)	18kg/缶
SBセッター		1 箱 (10g/袋×32 袋)	1 箱 (60g/袋×30 袋)

- 外 観 性 状
- ベースパック、ミニパック…プレミックス粉体、骨材  
混和液…白色液体 SBセッター…白色顆粒状  
混合物…灰色粘稠状 (コンクリート状)

可使時間の目安  
および配合

	ミニパック (1セットあたり)			ベースパック (1セット当たり)		
	5~15	15~25	25~35	5~15	15~25	25~35
コンクリート温度[°C]	5~15	15~25	25~35	5~15	15~25	25~35
SBセッター投入量[g]	8~25	25~50	50~70	60~200	200~380	380~550
練混ぜ混和液量[kg]	3.7~4.0			18		
練混ぜ水量[kg]	-			8.5~10.5		
可使時間[分]	約 20~30					

品質保証期間 製造後3か月 (未開封、冷暗所保存)

消防法による  
区分 いずれの成分も該当しない

毒物及び劇物  
取 締 法 いずれの成分も該当しない

- 使用 方 法
- 1) 材料の温度確認を行い、SBセッターの添加量を決定する。
  - 2) SBセッターを練り混ぜ水(ベースパック)又は混和液(ミニパック)に溶かす。
  - 3) ベースパック(ミニパック)をミキサーに投入する。
  - 4) 混和液、水(ベースパックのみ)、SBセッターをミキサーに投入し、3分程度攪拌し排出、打設を行う。

- 使用上の注意
- 1) 使用材料は水、湿気の少ない場所に保管してください。
  - 2) 夏場は直射日光を避けてください。
  - 3) 開封した材料は早めに使い切るようにしてください。
  - 4) 室内保管ができない場合は、パレット等を敷地から離れた状態で、ブルーシート等で覆って保管してください。

### ⚠ 注 意

1. 健康上、注意を要する物質を含有しています。
2. 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。
3. 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。
4. 詳細については安全データシート(SDS)を参照してください。